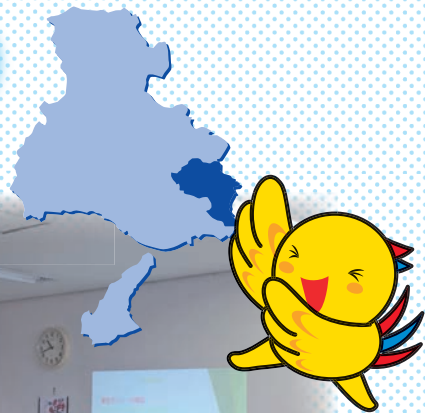


夢じゃーなる



大手前祭



Facebook講習会



パパママフェスタ



阪神北地域夢会議



アグリ街道交流ツアー



第4回エコツアー

CONTENTS

- 地域夢会議開催しました 1
- グループの活動報告 2~4
- 2年間の活動をふりかえって 5~6
- その他 7



企画調整部会

ご自由にお持ち帰り下さい。

阪神北地域夢会議開催しました！

テーマ 「兵庫2030年の展望 ～阪神北でどう暮らす、どう生きる～」

開催日 平成29年12月10日(日)

場所 三田市商工会館

2030年の阪神北地域の将来像を描くため、若者から高齢者まで幅広い県民の皆さんにご参加いただき、目指すべき将来像について語り合ってください「阪神北地域夢会議」を開催いたしました。

今回の地域夢会議は、時代の移り変わりや技術の進展が早い今の時代に、少し先を見据え、今のうちからできることを議論していこうという考えで、「兵庫 2030年の展望～阪神北でどう暮らす、どう生きる～」をテーマに、以下のグループにわかれて議論を行いました。

テーマ	議題
暮らしの質	健康寿命、ワーク・ライフ・バランス、環境、防災力
未来への投資	子育て環境、人づくり、起業
交流の拡大	観光交流、アジア等との経済交流

3つのテーマをもとに、9つの議題ごとにグループに分かれ意見交換を実施



どのテーマも簡単ではないものでしたが、70分という短い時間の中、グループごとに熱い議論を交わしていただきました。

公的な取り組みや連携の要望、また「家族を大切にすることが当たり前になる社会に」「外国との交流では、上から目線ではなくむしろ他の国のいいところを発見すべき」という意見など、参加者だけでなく、多くの人にとって考えてもらうきっかけとなる話がたくさんあり、気づき、発見の多い会議となりました。

この場での議論や発表された意見は、今後のビジョン委員会活動にもつなげていけるようにしていきたいと思いました。

グループ討議の様子



詳細な会議録は、阪神北県民局のHPをご覧ください！ → http://web.pref.hyogo.lg.jp/hnk01/n_hanshin/vision.html

LOVE ジェネ

私たち「LOVE Generation」は、童謡・唱歌の伝承や昔遊び等を通じての多世代交流をはかるため、子どもから高齢者まで、様々な世代の多くの方々が参画できるイベントの企画・運営を行っています。

活動内容

- ◇11月11日（土）大手前大学（いたみ稲野キャンパス）の大手前祭にて昔遊びのブース出展
 - ◇12月21日（木）大手前大学（さくら夙川キャンパス）にて大学生と語る会を開催
- ※H29年10月までの活動は、夢じゃーなるVOL.32～34に掲載しています。是非、ご覧ください。



第8期の活動をふりかえって

「様々な人との出会いやふれあいを通じて、次代を担う方々に童謡・唱歌等を伝承していきたい」との思いのもとに、試行錯誤しながらの活動に取り組んできました。グループメンバーが少ないという実情から、活動運営は大変でしたが、意見を出し合い、失敗を怖れず、どんな小さな活動であっても大切に、とにかく行動を起こそうという気構えでのぞみました。時には失敗と思えるような活動もありましたが、心のこもった温かい活動を常に心掛けました。結果、いろいろな方との出会いがあり、それらの方々から教えられることや学びも多く、様々な刺激を受けるとともに、子どもたちの笑顔や大人たちの生き生きとした姿を見ることができました。また、第7期から引き継いだ「大学生と語る会」では、今どきの若者の意見を身近に聞くことができ、学生たちからも「世代の異なる人たちと会話する機会が少ないので、意見を聞くことができて良かった」という感想もいただき、とても有意義な会とすることが出来たように思います。

終わってみれば、あっという間の2年間でしたが、たとえ少人数の活動でも、やる気さえあれば、やりとおす事が出来ることを確信しました。そして今では、同じ思いをもった方々と一緒に活動できたことは、大きな宝となっています。

結

第8期の活動をふりかえって

当初は日本と海外の文化交流を目的としたコミュニティづくりに取り組む予定でしたが、各々の活動が多忙になったことから、グループでの目標共有ができず、海外文化の紹介を行うこととなりました。目標を共有し進めることの大切さを実感することとなりました。



にこたん阪神北

私たちにこたん阪神北グループは、子育てひろばや自主サークル、NPO 団体などのネットワーク強化に取り組んでいます。

第8期の活動をふりかえって

グループの活動方向性が定まらず、また、子育てをテーマにしたグループのため、メンバーも子育て真っ最中の世代が多く、スケジュール調整が一番の課題でした。メンバーがなかなか集まらない中開催したパパママフェスタでは、多くの方に参加いただけました。またメンバーも各々地域で活動しており、ビジョン委員会活動を通じて横の繋がりができたことで、今後の広域交流のきっかけとなる2年間の活動になりました。

一方で、当初企画していたハロウィンイベントについては実施を見送らざるを得なくなるなど、多くのメンバーが集まり一つの事をなすとげる難しさも身をもって体験することとなりました。

できたこと、できなかったこと、それらから学んだことなど、それぞれがここでの活動経験を持ち帰り、今後活かしていきたいと思えます。



里山・まち山・里川

私たち「里山・まち山・里川グループ」は、地域の自然や環境を学び、生物多様性を守り育てるエコツアーを企画実践しています。

第8期の活動をふりかえって

阪神北地域宝塚市の里山（西谷）・まち山（中山台）・里川（武庫川）の自然や環境を学ぶ機会を4回のエコツアーで提供しました。

活動地が宝塚市域に限られ、現地集合・解散型のエコツアーにもかかわらず、4市1町から延べ約100名の参加があり、子供から高齢者まで幅広い年代の方々に活動していただきました。

特に、西谷地域とは、2年にわたってのツアーに加えて、地域見本市（干し柿、野草茶作り）での活動にも協力して頂き、地域への理解が深まりました。中でも、第2回エコツアーは、地元の方々に改めて地域の宝「西谷粽（ちまき）」に気づいていただくきっかけとなりました。

地域の活性化に少しは貢献出来たのではないかと考えています。



平成30年2月24日実施
第4回：住民の力で保全する
まち山の自然を学ぶ



平成29年3月2日実施
第1回：西谷 春の野草と摘み菜料理体験



平成29年6月10日実施
第2回：西谷くらし体験「西谷粽（ちまき）」作り



平成29年9月20日実施
第3回：武庫川で生物多様性を学ぶ

ニューツーリズム

- ・ 阪神北県民局管内の経済の活性化について、観光資源に着眼して活動する。
- ・ 参加・体験あるいは研修を重視したツーリズムを企画する。
- ・ 地域の歴史・文化、地場産業を掘り起こし、行動が活発化する方策を企画する。

活動内容

◇定例会を毎月開催し、各市町の魅力を語り合い、また、4市1町をくまなくフィールドとした活動をしました。

◇11月以降も「旅と農」に着目したアグリツアーを開催し、多くの方に参加いただきました。また1月のグループ研修では、ビジョン委員会専門委員の大平先生のご協力のもと、「人と自然の博物館」で博物館における資料収集について学習したほか、一般公開されておらず見ることができない貴重な史料・資料を見学させていただくなど、貴重な体験もさせていただきました。

第8期の活動をふりかえって

グループメンバーの思いを実現しました。阪神北の各市町は特徴ある観光資源を有しており、メンバーの郷里を思う気持ちが活動に反映されたものと考えます。

特に、ニューツーリズムのもつ多様なツアーを「旅と農」に絞ったことにより、分かりやすい活動になったと思います。一般の参加者のみなさんは、近隣に住みながら、手作りの新鮮なツアーに参加され、普通では見落としがちな郷土の魅力に改めて関心を持たれたようです。

私たちは4市1町の魅力をさらにアピールするとともに、今後の活動に活かしていきたいと思っています。



Cool area 阪神北

4市1町の魅力の発信を通じ、輝く未来のため、また日常生活を楽しく過ごしてもらえることを目的に活動しています。

活動内容

イベント企画・実施だけではなく、地道な情報の発信・共有も必要だと考え、グループで立ち上げた Facebook を活用することとし、メンバーがそれぞれ気になる4市1町の情報や地域のイベントを発信・共有するなど継続的に活動を行いました。

第8期の活動をふりかえって

平成28年度に行った Facebook 講習会は20名の参加があり、再度開催して欲しいという強い要望があったため平成29年度にも実施しました。やはり Facebook 等のSNSを活用した情報発信は、広く多くの人に情報を伝えるのには大変良い方法であると考えました。

また4市1町の共通課題を災害時の情報と対応と決め、成果物として「災害・緊急時安心カード」を1万5千枚作成し「地域見本市」で来場者に配布したほか、各市町にも設置していただきました。問い合わせも多く、残部も少なくなってきました。

このような Facebook を利用しての情報発信、「災害・緊急時安心カード」共、一定の成果を上げることができたのではないかと考えています。

「災害・緊急時安心カード」については6ページをご参照ください

Facebook はコチラから→



ビジョン委員会研修会

平成29年12月20日(水) ビジョン委員会研修会を開催しました!

地域づくりを考え、活動するビジョン委員が、地元市町の施策について知る機会がないのではないか。ビジョン委員は、活動するだけではなく、それと同じくらい学ぶ機会が必要なのではないか。そんな思いから、今回初めての試みとして、阪神北管内市町の施策の方針、今後の方向性について学ぶ研修会を開催しました。

今回は、宝塚市、川西市の2市の担当職員の方から、今、それぞれの市ではどういう考え方でどういう施策を進めているか、どういう方向性で施策を検討しているかなど、資料だけでなく映像や音楽を用いて興味深く説明していただきました。

当初の予定時間を超えて熱く語っていただくほか、時間終了後も質問が相次ぐなど、有意義な時間となったのではないのでしょうか。

今回実施できなかった伊丹市、三田市、猪名川町についても、今後機会を見つけて実施していきたいと思えます。



宝塚市



川西市



第8期阪神北地域ビジョン委員会

2年間でふりかえって

ごあいさつ

阪神北地域ビジョン委員会の活動には、ビジョン委員が一丸となって参加するイベントと、委員がグループに分かれ、「阪神市民文化社会ビジョン」が掲げる4つの行動目標（①多世代・多文化の個性的社会づくり、②温かいコミュニティづくり、③自然豊かで安全な街づくり、④にぎわいのある地域づくり）実現のためにそれぞれの地域で行うグループ活動とがあります。

前者の大きなイベントとしては、地域の魅力や活動の成果を発信する「地域見本市」や、地域の課題を皆さんと議論し夢を語る「地域夢会議」があります。また、他地域のビジョン委員との「ビジョン委員交流」、グループ活動の成果を報告し専門委員からアドバイスを受ける「全体会」、各委員が地域の情報を共有しあう「研修会」や「阪神北委員同士の交流」などもあります。「夢じゃーなる」の発行も広報部会を先頭に全員が関わる活動です。

第8期にはこれらのイベントのうち、「地域見本市」は宝塚市「花のみち・さくら橋公園」と川西市「キセラ川西せらぎ公園」で、「地域夢会議」は川西市文化会館と三田市商工会館で開催しました。「地域見本市」ではグループ活動の成果をパネルで展示し、「地域夢会議」では学生や住民の方と地域の課題を掘り下げました。

阪神南ビジョン委員との交流では、尼崎・西宮・芦屋の歴史・文化を探訪し活動の詳細について意見交換しました。全体会や研修会では専門委員の先生の講演を聴き、阪神北地域の自治体（今回は川西市と宝塚市）から重点施策の説明を受けました。

このように阪神北地域ビジョン委員会は「文化社会ビジョン」の実現を目指して様々な活動を行っており、委員それぞれに関しても、別ページに示されるようにユニークなグループ活動を展開しています。しかし、ビジョン委員会活動をさらに考えるなら、各自の地域活動の経験を委員会活動にどのように反映させるのか、委員同士の交わりからどのように新しい活動を生み出すのか、難しい問題も残っています。

私は第7、8期と4年間にわたりビジョン委員活動を実践してきましたが、委員募集に応募するにあたり、「文化社会ビジョン」の4つの目標の間の連携が必要であることを書きました。4つの目標は互いに有機的に関連しているので、各目標を繋いだ活動を進めることにより、大目標である「成熟した阪神市民社会文化の創造」を実現できるのではないかと考えたからです。この思いは今も変わっていません。大目標実現に向けて今一度グループ同士、委員同士のコラボレーションを考える必要があります。

ともあれ活動は第9期に引き継がれます。地域の皆様の変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

第8期阪神北地域ビジョン委員会
委員長 古武家 善成



県民局長メッセージ

第8期阪神北地域ビジョン委員の皆様、2年間の活動ありがとうございました。

皆様には、地域の将来像を描いた「阪神市民文化社会ビジョン」の普及啓発やその実現に向けたグループごとの実践活動、あるいは「地域見本市」「地域夢会議」といった大規模な行事での企画運営などビジョン委員会活動にご尽力いただきましたこと、心からお礼申し上げます。特に今期の「地域夢会議」では、「兵庫2030年の展望」について熱心にご議論いただき、多くのご意見を頂戴いたしました。重ねてお礼申し上げます。

皆様が、この2年間で得た経験やネットワークを活かし、それぞれの地域、それぞれの活動の場において、更なるご活躍をされることを期待しております。

阪神北県民局長 村上 元伸





全体活動年表

主なイベント		
開催日	開催場所	開催概要
平成28年 4月23日(土)	アピアホール (宝塚市)	第1回全体会の開催 ・委嘱状の交付、委員長の選出等
平成28年 5月14日(土)、 15日(日)、22日(日)	宝塚総合庁舎 (宝塚市)	分野別会議の開催 ・専門委員をファシリテーターにグループ活動内容を検討
平成28年 6月19日(日)	宝塚総合庁舎 (宝塚市)	第2回全体会の開催 ・グループ決定など
平成28年 10月23日(日)	花のみち・さくら橋公園 (宝塚市)	地域見本市の開催 ・パネル展示、ワークショップ、ステージ発表など
平成28年 12月11日(日)	尼崎市立文化財収蔵庫 他 (尼崎市)	阪神南地域ビジョン委員との交流 ・意見交換会の実施など
平成29年 2月26日(日)	川西市文化会館 (川西市)	阪神北地域夢会議の開催 ・テーマ「兵庫2030年の展望～阪神北地域の夢を語ろう～」
平成29年 3月20日(月・祝)	宝塚市商工会議所 (宝塚市)	第3回全体会の開催 ・専門委員による講話 ・各グループの活動報告
平成29年 9月3日(日)	キセラ川西せせらぎ公園 (川西市)	地域見本市の開催 ・パネル展示、ワークショップ、ステージ発表など
平成29年 12月10日(日)	三田市商工会館 (三田市)	阪神北地域夢会議の開催 ・テーマ「兵庫2030年の展望～阪神北でどう暮らす、どう生きる～」
平成29年 12月20日(水)	宝塚総合庁舎 (宝塚市)	研修会の開催 ・管内市町の施策、方針、今後の方向性などを学習
平成30年 3月4日(日)	男女共同参画センターエル (宝塚市)	第4回全体会の開催 ・各グループの2年間の活動報告 ・第8期の活動を踏まえたフリーディスカッション

第4回全体会

平成30年3月4日(日) 第4回全体会を開催しました!

第8期阪神北地域ビジョン委員会の2年間の活動のまとめとして、第4回全体会を開催しました。

各グループの活動報告や、お茶とお菓子を楽しみながらの和やかな雰囲気でのフリーディスカッションで、2時間があっという間に過ぎました。特にフリーディスカッションでは、様々な活動への各委員の強い思いが感じられる発言が多々ありました。

第9期も継続活動される委員は、それらの意見を新たな活動に活かしていきましょう!



災害・緊急時安心カード

災害発生時などに適切な行動をとることができるよう、「管内の緊急時連絡先」や「運転中に大地震に遭遇した場合の対処法」などを記載した「災害・緊急時安心カード」を作成しました。災害時の備えとしてご活用ください。

ご希望の方は下記までご連絡ください(無料)

阪神北県民局 総務企画室

総務防災課 ビジョン担当 TEL:0797-83-3119

<表面>



<裏面>



作成: Cool area 阪神北グループ

県からのお知らせ

フェニックス共済 兵庫県住宅再建共済制度

兵庫県が創設した「フェニックス共済」は、加入者＝共済負担金の支払者が、自然災害で住宅や家財の被害を受けた場合、その補修や再建を支援する給付金が定額で支給される安全・安心の制度です。発生が予想される南海トラフ地震や、近年多発する風水害への備えとしてご加入ください。

区分	加入対象者	負担金	被害想定	給付金
①住宅再建共済制度	県内の住宅所有者（戸建て、分譲マンション、賃貸住宅等）	年額 5,000 円	全壊、大規模半壊、半壊	最高 600 万円
		+年額 500 円	一部損壊	最高 25 万円
②家財再建共済制度	県内在住者（住宅所有者、賃貸住宅居住者）	年額 1,500 円	全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水	最高 50 万円

※①②セットで加入の場合は、年額 6,000 円（500 円割引）
 ※負担金の複数年一括払い（3年、5年、10年）を選ぶと割安になります。
 ※被害認定は、市町が発行する「[り災証明書]」によります

詳細は…

阪神北 フェニックス



《問い合わせ先》
 阪神北県民局
 フェニックス共済担当
 TEL：0797-83-3122



Facebook やってます！

阪神北地域ビジョン委員会の情報を随時発信中！
 イベント情報や会議の様子など…ぜひご覧ください！

阪神北地域ビジョン委員会 フェイスブック



スマートフォンからはこちら→



広報部会から

野山に咲く山野草に春の訪れを感じる季節となりました。広報部会ではビジョン委員の活動をより多くの方々に知っていただき、興味、関心を持っていただければという願いのもとに「夢じゃーなる」の作成に取り組みました。そのためには、より魅力的な紙面づくりが必要でしたが、その作成は、なかなか思うように進まない日々の連続でした。

早いもので、今回が私たち第8期の最後の「夢じゃーなる」。私たちの願いとする「魅力的な紙面づくり」には、まだまだ志半ばではありますが、紙面を通じて第8期ビジョン委員の活動のまとめをより多くの方にお読みいただき、ご理解いただければ幸いです。

2年間、ご愛読くださった皆様には心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

夢じゃーなる発行年月
 第32号 2016年11月発行
 第33号 2017年3月発行
 第34号 2017年10月発行
 第35号 2018年3月発行

《広報部員》
 部会長：安井幸子
 副部会長：沢野明美、橋本史江
 部会員：田中カルメン
 松野玲子、八木修平
 山本真美

ホームページ 更新中！

兵庫県ホームページにて
 ビジョン委員会の活動がご覧になれます！
ホーム > 県政情報・統計（県政情報） > 県民局・県民センター情報 > 阪神北県民局 > ビジョン委員会活動 から！

このバナーが目印！



URL : https://web.pref.hyogo.lg.jp/hnk01/hankita_vision.html

2018年3月発行

発行：
阪神北地域ビジョン委員会

HP https://web.pref.hyogo.lg.jp/hnk01/hankita_vision.html

（連絡先）
 〒665-8567 宝塚市旭町 2-4-15
 阪神北県民局 総務企画室 総務防災課
 TEL 0797-83-3119 FAX 0797-83-4379